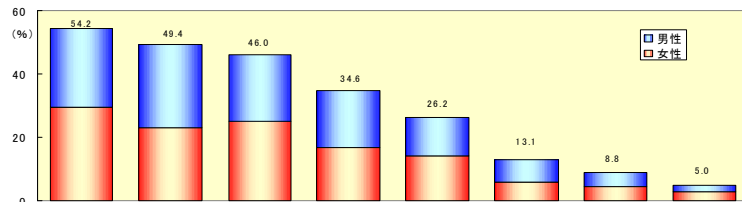


アンケート調査結果

1. 九州の魅力やイメージを伝えるのに有効なジャンル

物語のジャンルでは、「テレビドラマ」が最も多くの支持を集め、「歴史・伝記」「映画」が続く。性別では、男性は「歴史・伝記」を一番目に挙げているが、女性は「テレビドラマ」に次いで「映画」が多い。年代別では、50代以上で「テレビドラマ」より「歴史・伝記」のほうが多く、20代及び40代では「テレビドラマ」について「映画」が多い。



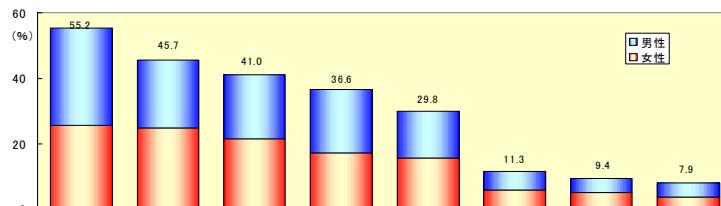
調査数	テレビドラマ	歴史・伝記	映画	神話・民話	小説	漫画・アニメ	歌謡・民謡	詩歌
合計	683	623	580	436	330	165	111	63
性別	54.2	49.4	46.0	34.6	26.2	13.1	8.8	5.0
男性	49.4	52.7	41.7	35.6	23.8	14.6	8.4	4.3
女性	59.0	46.2	50.3	33.7	28.6	11.6	9.2	5.7
年代	52.4	46.6	48.8	23.4	30.2	16.7	7.5	3.6
20代	54.4	45.6	44.8	30.6	28.2	13.9	6.0	4.4
30代	60.3	44.4	50.0	30.2	24.2	15.5	7.9	3.6
40代	52.0	56.3	46.8	43.3	21.8	11.1	8.7	5.6
50代	52.0	55.2	39.7	45.6	26.6	8.3	13.9	7.9
60代以上	54.9	59.3	45.0	38.1	27.6	14.5	8.6	5.2
居住地	54.0	46.2	44.0	29.6	21.7	11.2	10.0	4.0
東京都	53.1	48.8	49.0	36.8	29.3	13.6	7.9	5.7
大阪府								
福岡県								

* 合計欄は上段が件数、下段が構成比(%)

(複数回答)

2. 旅の目的や動機となり得るテーマ

「歴史・伝記」が最も多くの支持を集め、特に50代以上のシニア層は60%以上の方が挙げている。ついで、「テレビドラマ」「映画」となっている。年代別では、30代で「テレビドラマ」が54%と最も多くの支持を集め、60代以上で「神話・民話」が50.8%と高い支持を集めている。



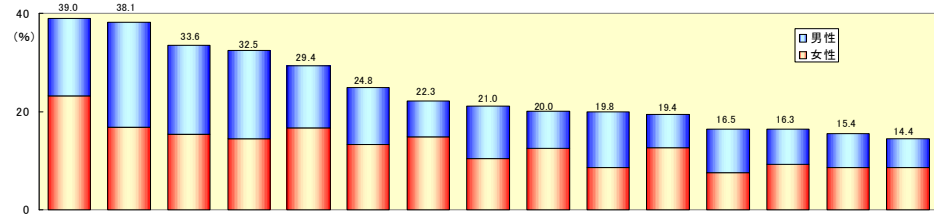
調査数	歴史・伝記	テレビドラマ	映画	神話・民話	小説	漫画・アニメ	詩歌	歌謡・民謡
合計	696	576	516	461	375	143	118	100
性別	55.2	45.7	41.0	36.6	29.8	11.3	9.4	7.9
男性	50.0	42.1	39.0	38.9	28.6	11.3	9.0	8.6
女性	51.4	49.4	42.9	34.3	31.0	11.4	9.7	7.3
年代	45.6	42.1	42.1	27.4	29.0	17.1	6.3	6.0
20代	48.4	54.0	44.0	31.0	29.4	14.3	8.3	6.3
30代	54.8	49.6	44.0	31.7	29.0	11.9	4.8	4.4
40代	64.7	43.3	40.5	42.1	30.2	9.9	11.9	8.3
50代	62.7	39.7	34.1	50.8	31.3	3.6	15.5	14.7
60代以上	66.3	44.0	41.4	38.8	32.1	10.0	9.5	8.3
居住地	52.1	47.9	37.9	31.2	24.0	10.7	7.6	8.3
東京都	53.1	45.2	43.6	39.8	33.1	13.3	11.0	7.1
大阪府								
福岡県								

* 合計欄は上段が件数、下段が構成比(%)

(複数回答)

3. 魅力を感じるテーマ（小説）

最近の話題作である「佐賀のがばいばあちゃん」が最も多くの支持を集め、「街道をゆく」「まぼろしの邪馬台国」等の歴史小説が続く。



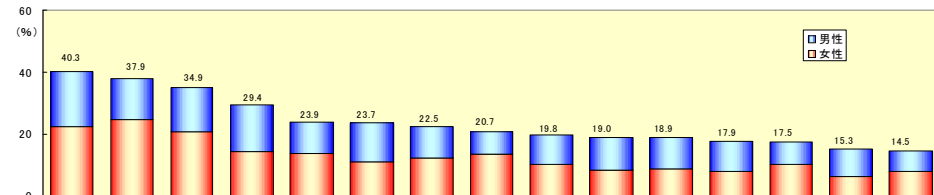
調査数	上段:件数 下段:構成比[%]		調査対象																							
	合計	男性	女性	20代	30代	40代	50代	60代以上	東京都	大阪府	福岡県	「佐賀のがばいばあちゃん」	「街道をゆく」	「まぼろしの邪馬台国」	「翔ぶが如く」	「点と線」	「精霊流し」	「解夏」	「青春の門」	「放浪記」	「邪馬台国五文字の謎」	「黄泉がえり」	「無法松の一生」	「草枕」	「三毛猫ホームズの無人島」	「火宅の人」
調査数	1260	630	630	252	252	252	252	252	420	420	420	492	480	423	409	370	313	281	265	254	250	245	208	206	194	182
構成比 [%]		31.7	46.3	47.2	42.1	42.1	42.1	42.1	33.6	39.8	43.8	39.0	38.1	33.6	32.5	29.4	24.8	22.3	21.0	20.2	19.8	19.4	16.5	16.3	15.4	14.4

* 合計欄は上段が件数、下段が構成比(%)

74件の小説の中から上位15件を表示

4. 魅力を感じるテーマ（映画）

「もののけ姫」が最も多くの支持を集め、「東京タワー オカンとボクと、時々、オトン」「佐賀のがばいばあちゃん」が続くなど記憶に新しい最近の作品が上位となった。



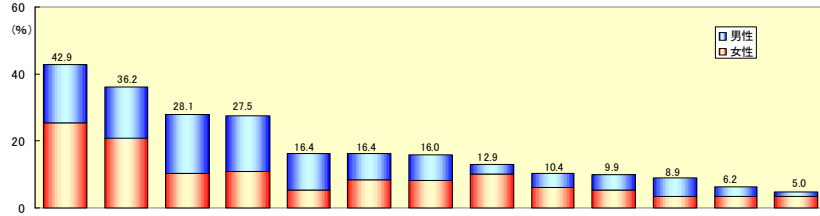
調査数	上段:件数 下段:構成比[%]		調査対象																							
	合計	男性	女性	20代	30代	40代	50代	60代以上	東京都	大阪府	福岡県	「もののけ姫」	「東京タワー オカンとボクと、時々、オトン」	「佐賀のがばいばあちゃん」	「男たちの大和/YAMATO」	「点と線」	「青春の門」	「精霊流し」	「解夏」	「なごり雪」	「釣りバカ日誌16」	「無法松の一生」	「釣りバカ日誌9」	「LIMIT OF LOVE 海猿」	「男はつらいよ」	「俺は、君のためにこそ死ににいく」
調査数	1260	630	630	252	252	252	252	252	420	420	420	508	478	440	371	301	299	284	261	250	240	238	225	220	193	183
構成比 [%]		35.7	44.9	53.2	41.7	41.3	37.7	27.8	42.9	38.8	39.3	40.3	37.9	34.9	29.4	23.9	23.7	22.5	20.7	19.8	19.0	18.9	17.9	17.5	15.3	14.5

* 合計欄は上段が件数、下段が構成比(%)

56件の映画の中から上位15件を表示(複数回答)

5. 魅力を感じるテーマ（テレビドラマ《テレビCMを含む》）

「佐賀のがばいばあちゃん」が最も多くの支持を集め、「のだめカンタービレ」「大分むぎ焼酎二階堂CM」が続く。NHKの大河ドラマ「翔ぶが如く」「武蔵（MUSASHI）」、連続テレビ小説「まんてん」「風のハルカ」は根強い人気を持っていることが分かる。



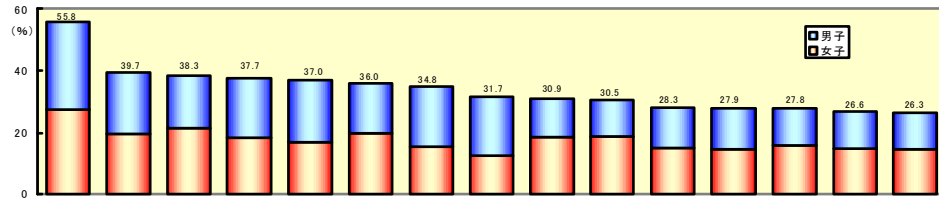
調査数	上段:件数 下段:構成比[%]												
	佐賀のがばいばあちゃん	のだめカンタービレ	大分むぎ焼酎 二階堂CM	翔ぶが如く	武蔵 (MUSASHI)	まんてん	風のハルカ	愛し君へ	危険なアネキ	オードリー	長崎奉行	びあの	ウエディング
合計	540	456	294	347	207	207	201	163	131	125	112	78	63
男性	630	35.2	30.8	28.1	27.5	16.4	16.0	12.9	10.4	9.9	8.9	6.2	5.0
女性	630	50.5	41.6	21.0	21.7	11.1	16.7	20.3	12.1	11.0	7.0	6.8	7.0
20代	252	42.1	56.3	18.7	10.7	14.7	13.5	11.9	23.0	17.5	3.2	4.8	3.6
30代	252	42.5	46.4	28.2	23.4	12.7	14.7	14.3	17.9	14.3	7.9	2.4	4.4
40代	252	42.1	41.7	29.4	27.0	14.7	17.1	13.5	9.1	7.1	9.1	7.1	5.6
50代	252	46.0	25.8	32.9	33.3	18.7	16.3	19.0	9.9	9.5	12.7	12.3	8.3
60代以上	252	41.7	10.7	31.3	43.3	21.4	20.6	21.0	4.8	3.6	8.3	19.4	7.9
居住地	420	38.6	42.6	22.9	26.4	16.4	16.4	11.4	13.6	11.2	9.5	8.8	6.4
東京都	420	42.6	30.2	26.4	25.5	15.7	17.6	15.5	9.8	8.6	11.2	9.8	7.1
大阪府	420	47.4	35.7	35.0	30.7	17.1	15.2	21.0	15.5	11.4	9.0	8.1	5.0
福岡県	420	47.4	35.7	35.0	30.7	17.1	15.2	21.0	15.5	11.4	9.0	8.1	5.0

* 合計欄は上段が件数、下段が構成比(%)

13件のテレビドラマ(テレビCMを含む)の13件を表示 (複数回答)

6. 魅力を感じるテーマ（歴史・伝記）

九州の歴史の一大テーマである「邪馬台国伝説」が50%を超える多くの支持を集め、上位10位までが30%を超え、ジャンルとしての魅力を感じさせる。



調査数	上段:件数 下段:構成比[%]														
	邪馬台国伝説	太宰府	夏目漱石	天草・島原の乱	吉野ヶ里遺跡	フランシスコ・ザビエル	宮本武蔵	西郷隆盛	平家物語	松本清張	北原白秋	福沢諭吉	キリスト教の伝来	森鴎外	隠れキリシタン
合計	703	500	483	475	466	454	439	399	389	384	356	351	350	335	332
男性	630	55.8	39.7	38.3	37.7	37.0	36.0	34.8	31.7	30.9	30.5	28.3	27.9	27.8	26.6
女性	630	56.5	39.8	34.0	38.9	40.0	32.2	38.7	38.4	24.9	23.5	26.3	27.0	23.5	23.3
20代	252	55.1	39.5	42.7	36.5	34.0	39.8	31.0	24.9	36.8	37.5	30.2	28.7	32.1	29.8
30代	252	56.3	42.5	40.1	33.7	38.1	38.1	36.5	23.8	33.3	23.0	22.2	27.0	31.7	27.8
40代	252	45.2	38.5	35.3	35.7	27.8	36.9	30.6	29.0	31.3	31.0	25.4	29.0	27.8	25.4
50代	252	58.3	37.7	37.3	33.3	36.5	36.9	32.9	31.3	26.2	30.2	21.8	21.4	25.8	26.6
60代以上	252	59.9	40.5	39.7	43.3	34.9	32.1	42.5	36.1	32.9	33.7	32.9	32.1	26.2	26.6
居住地	420	60.2	38.6	39.3	42.5	47.6	36.1	31.7	38.1	30.6	34.5	38.9	29.8	27.4	27.4
東京都	420	52.9	33.3	37.1	35.2	28.8	36.9	29.5	32.6	27.6	25.0	23.6	26.7	26.4	23.1
大阪府	420	54.3	47.1	38.6	36.0	43.6	30.5	36.4	31.0	31.0	37.1	34.8	27.4	21.7	29.0
福岡県	420	54.3	47.1	38.6	36.0	43.6	30.5	36.4	31.0	31.0	37.1	34.8	27.4	21.7	29.0

* 合計欄は上段が件数、下段が構成比(%)

123件の歴史・伝記の中から上位15件を表示 (複数回答)

7. 魅力ある九州の人物ベスト20

一般アンケート調査の結果から、支持率の高い順に九州の人物をあげると次のとおりである。多くの支持を受けた人物ほど、知名度が高く、情報発信力を持つと思われる。

順位	氏名	ジャンル	九州との関わり	生没年	支持率(%)
1	夏目漱石	文学者	熊本の五高で約4年間教鞭をとった。	1867～1916	38.3%
2	フランシスコ・サビエル	宣教師	1549年に鹿児島島に上陸し、鹿児島、平戸、大分などで布教活動に努めた。	1506～1552	36.0%
3	宮本武蔵	剣術家	熊本で晩年の5年間を過ごし、「五輪書」などの書物を書き上げた。	1584～1645	34.8%
4	西郷隆盛	維新の英雄	藩主斉彬に見出されて薩摩の代表的な人物に成長した。	1827～1877	31.7%
5	松本清張	作家	北九州市出身。九州各地を舞台にした物語が数多く存在する。	1909～1994	30.5%
6	北原白秋	詩人	福岡県柳川に生まれ、19歳まで暮らした。	1885～1942	28.3%
7	福沢諭吉	教育者	豊前国中津藩の蔵屋敷で下級藩士の次男として生まれた。	1835～1901	27.9%
8	森鷗外	文学者	陸軍第十二師団軍医部長として小倉に赴任し、約1年半を過ごした。	1862～1922	26.6%
9	小泉八雲	文学者	1891年旧制五校の教師として熊本に赴任。	1850～1904	25.7%
10	高倉健	俳優	福岡県中間市出身。日本を代表する映画俳優。中国をはじめ海外での人気も高い。	1931～	25.6%
11	滝廉太郎	音楽家	家族と共に竹田に移り住み12歳から14歳までを過ごした。	1879～1903	21.7%
12	大久保利通	政治家	鹿児島出身。西郷隆盛とは青少年期を共に過ごした。	1830～1878	19.5%
13	菅原道真	官吏・学者	太宰府へ左遷され、そこで生涯を終えた。	845～903	18.5%
14	黒田如水	戦国大名	関ヶ原の合戦後、中津城から福岡城に移り、隠居生活を送った。	1546～1604	16.7%
15	島津斉彬・久光	幕末大名	薩摩藩主。斉彬は幕府への強い政治力などから三百諸侯の中でも優れた藩主といわれた。久光は斉彬の志を継ぎ国事に尽くした。	斉彬： 1809～1858 久光： 1817～1887	14.8%
16	孫文	政治家	日本に亡命中、熊本出身の宮崎寅蔵(滔天)が生家にかくまった。	1866～1925	14.4%
16	加藤清正	戦国大名	日本名城の一つ熊本城を築き、県内至る所で治水・利水事業を行った。	1562～1611	14.4%
18	大隈重信	教育者・政治家	佐賀出身の第8代、第17代内閣総理大臣。	1838～1922	13.5%
18	東郷平八郎	軍人	鹿児島出身。日露戦争ではバルチック艦隊に完勝し、東洋のネルソンと呼ばれた。	1847～1934	13.5%
20	与謝野鉄幹・晶子	歌人	九州旅行中に晶子17首、鉄幹28首と多くの歌を残した。	鉄幹： 1873～1935 晶子： 1878～1942	12.0%